

読書会の 進め方

須藤功平

株式会社クリアコード

Groongaドキュメント読書会4
2014/08/25





はじめに

- 今回は4回目
 - やり方をわかってきた
- 今回の取り組み
 - 前回よかったことを継続
 - 前回よくなかったことを改善



よかったこと

- じっくり進めた
 - メモに使える時間が増えた
 - 理解度が高くなった
 - 進みが遅いという人はいるかも？
- Try Groongaは便利



よくなかったこと

- 20時開始だと会場に入りづらい
 - 20時で入り口が閉まる
 - 19:30開始を試してみよう
- Try Groongaでコピペ×
 - OS Xだけみたい
 - →修正してもらった！



タイムテーブル

- 19:30-19:40: 進め方説明
- 19:40-21:00: 読む
- 21:00-21:30: ふりかえり



進め方説明

- 目的・実現方法の確認
- 読み方の説明
- ふりかえり方法の説明



目的

参加者が
Groongaの理解を
深めること



実現方法

- 公式ドキュメントを順に読む
 - 参加者：理解できない→随時質問
 - 開発者：解説
- 理解した内容を自分の言葉でまとめる
 - 「ようは〇〇ということだね。」



どうしてまとめるか1

理解しているか
どうか分かる



理解している

- うまく説明できる
- 自分の言葉に言い換えられる



理解していない

- 説明に詰まる
- にごしてしまおう



私、理解していない！

理解していない



質問・解説



理解



どうしてまとめるか2

正しく理解して
いるかわかる



間違って理解している

- 他人の理解と比べると気づける
 - Aさん: 「私は〇〇と理解」
 - Bさん: 「私は××と理解」
 - ↑どちらかの理解が間違っている
 - どちらも正しく、単に表現が違うだけのこともある



私、間違っていた！

間違っていた



訂正



正しい理解



実現方法

- 公式ドキュメントを順に読む
 - 参加者：理解できない→随時質問
 - 開発者：解説
- 理解した内容を自分の言葉でまとめる
 - 「ようは〇〇ということ」

自己紹介
タイム！

この進め方で重要なこと

理解できない



随時質問



「随時質問」しやすく

発言する敷居を下げる

- 一度発言しておく
→ 自己紹介
- 「一度発言すること」が目的
→ 簡単でよい



自己紹介

- 名前
- 初めての人
 - 自己紹介
- 2回目以降の人
 - 最近変わったこと



読み方の説明

- 目的・実現方法の確認
- **読み方の説明**
- ふりかえり方法の説明



読み方

- 輪読会式：一区切りずつ読む
- 研究会式：誰かが講義
- 発表会式：参加者が各自発表

参考：<http://ja.wikipedia.org/wiki/読書会>



輪読会式を採用

- **輪読会式**：一区切りずつ読む
- 研究会式：誰かが講義
- 発表会式：参加者が各自発表

参考：<http://ja.wikipedia.org/wiki/読書会>



なぜ輪読会式か

- 事前準備がいらなそう
 - → 負担が少ない
- 参加者が発言する機会が増える
 - → 質問しやすくなる



進め方

- 誰かが一区切り読む
- 理解できた内容をまとめる
 - 自分の言葉で説明
 - できていなければ質問・解説
 - メモに残す
- これをくりかえす



読書会終了後

できれば

メモを誰でも読める場所に公開

- 自分のブログ
- Qiita
- GitHub Pages
- ...

なぜ誰でも読める場所か

- 他の人が確認できる
 - 理解が間違っているか確認できる
 - (参加者がうれしいこと)
- あわよくば…
 - 参加していない人にも有益な情報を提供したい
 - (Groongaユーザーがうれしいこと)



もっとあわよくば…

- 公式ドキュメントを改善したい
 - Groongaユーザーがうれしい！
- わかりにくい記述
 - → 改良
- 未ドキュメントの内容
 - → 追記

読書会

夕方



ふりかえり方法の説明

- 目的・実現方法の確認
- 読み方の説明
- **ふりかえり方法の説明**



ふりかえること

- 目的は達成できたか
 - 目的：参加者が理解を深める
- 進め方について
 - 改良案は？問題点は？



ふりかえり結果：目的

- 理解は深まった
 - ドキュメントで言及していない事の解説もあったため
- ただし…
 - コマンドを試す時間がもっとあればさらに深まったのではないか

ふりかえり結果：進め方

- 速かった
 - 実行するだけで精一杯でパラメーターを変えて試せなかった
- そもそも手元で試せなかった
 - Try Groongaに一気にコマンドを投入できなかった
 - 手元の環境にはGroongaは未インストール



次回のチャレンジ

- 明示的に試す時間を作ってみる
 - では5分間試してみましよう、とか
- Try Groongaの改良
 - 一気にコマンドを投入できるように
 - コマンドをGitHubに置くのはどうか